

学校だより



平沼

令和5年 8月 31日

横浜市立平沼小学校



Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hiranuma/>

「平沼から輝く子」の育成を目指して

校長 寺岡 徹

残暑厳しい時節となりました。皆様におかれましては益々ご清祥のことと拝察いたします。

令和5年の夏休みは、連日続く猛暑への対策を講じながらの生活となりました。久々の行動制限のない夏を楽しんだ様子の子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。夏休み以降も、5類に移行したものの、まだまだ感染が収束しない新型コロナウイルス感染症への対策と、熱中症対策を取りながらの教育活動を進めてまいります。

さて、7月22日（土）に行われた納涼祭では、5，6年生の有志が昨年度運動会で発表したエイサー、ソーラン節を披露する機会をいただきました。一年前の演技ではありましたが子どもたちの生き生きとした動きの素晴らしさに驚かされました。

本校では、学校教育目標「平沼に生き、平沼から輝く子」の育成を目指しております。9月3，4，5日に開催される水天宮平沼神社例大祭では、地域の皆様、世話人会の皆様の協力をいただき、5，6年生の有志が子ども神輿に参加させていただきます。地域の皆様が大切にされている行事に参加させていただき、一緒に取り組ませていただくことは、「平沼から輝く子」を育てる大切な機会ととらえております。地域行事を実際に体感し、その行事を創り上げていく皆様の様子を見せていただける機会は、これからこの平沼で生き、平沼から輝き、社会を生き抜く子どもたちにとって、とても大切なことであると思います。こうした経験をした子どもたちは、人と人とのつながりや支え合いの大切さに実感を伴って気づいていくことができると思います。参加させていただき本当にありがとうございます。

学校は「みんなでできること」を創り出し、その価値に気づき、お互いに成長する場だと思えます。一つひとつよく話し合い、目標に向かって高めあっていくことができるような場でありたいと思えます。

保護者、地域の皆様、見まもり隊の皆様、共育ネットワークの皆様に支えていただき、一つひとつの教育活動を進めていきたいと存じます。夏休み明けからも本校教育活動へのご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。